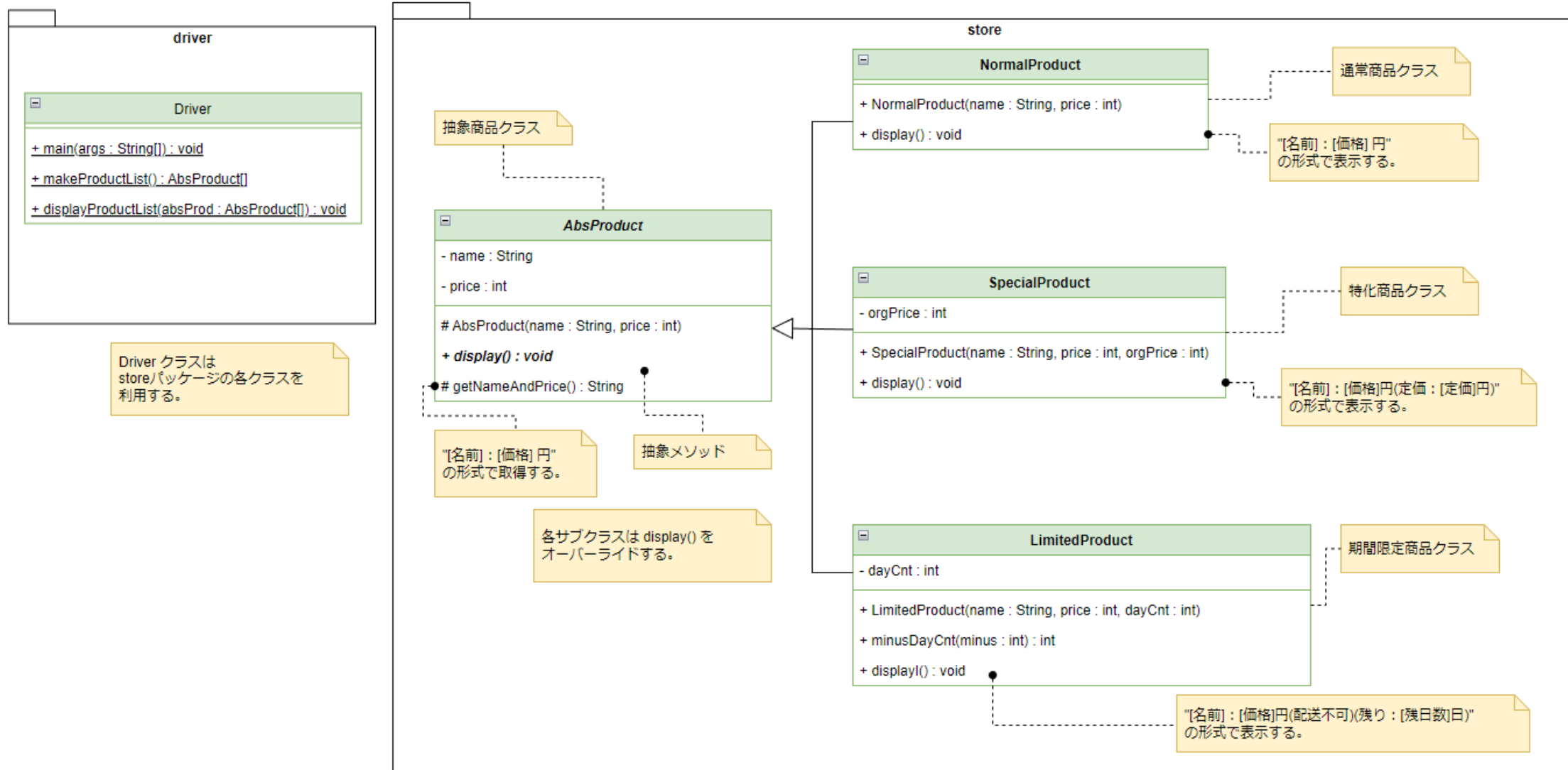


【オブジェクト指向活用編:課題7-1】

プロジェクト名: **ObjStdEx0701**

プログラム内容: クラス図を参照して、store パッケージ内の各クラスを作成し
メインメソッドで処理し、結果のように表示してください。



【オブジェクト指向活用編：課題7-1】

プロジェクト名: **ObjStdEx0701**

●メインメソッドの処理

- ① `AbsProduct`型配列を宣言して、`makeProductList()` の結果で初期化する。
- ② "--- 商品リスト ---" と表示した後に `displayProductList()` を呼び出して商品一覧の表示を行う。

●`makeProductList()` の処理

【引数】なし 【戻り値】 `AbsProduct[]` - 作成した配列

- ① `AbsProduct`型の配列を宣言して、以下の要素で初期化する。
`new LimitedProduct("マウス", 2000, 10)`
`new SpecialProduct("特化キーボード", 3600, 4500)`
`new LimitedProduct("Webカメラ", 3900, 7)`
`new NormalProduct("マイク", 2800)`
`new SpecialProduct("ディスプレイ", 15000, 20000)`
`new NormalProduct("LED照明", 4200)`
- ② 作成した配列を戻り値としてリターンする。

●`displayProductList()` の処理

【引数】 `AbsProduct[] absProd` - 表示対象の配列 【戻り値】 なし

- ① 引数で受け取った配列 `absProd` の全ての要素に対して、`display()` メソッドを呼び出して、情報表示を行う。

結果

--- 商品リスト ---

マウス：2000円(配送不可)(残り：10日)

特化キーボード：3600円(定価：4500円)

Webカメラ：3900円(配送不可)(残り：7日)

マイク：2800円

ディスプレイ：15000円(定価：20000円)

LED照明：4200円